

架け橋



太田工科専門学校
校長 竹内敏彦

本校は2022年開校以来、年々学生数も増加して、今年度は99名の卒業生を地域の産業界を中心に社会に送り出すことが出来ました。

本校を志願する学生は350名近くになり、今年は専門学科の定員を180名に増員し、183名の新入生が入学してきました。専門学科生は在校生118名(2年生)を加えた301名となり、1年制の日本語学科33名と合わせた総学生数は334名となりました。これも、この地域の企業の元気さと、本校後援会会員皆様の暖かいご支援、ご協力のお陰によるものと心より感謝しております。

本校としましては、学生の夢である日本企業に正社員として就職し、即戦力として活躍するために必要な「実践的な専門知識」並びに「日本語コミュニケーション力」をしっかりと身につけさせるとともに日本で働き、生活していく上で不可欠なルールの遵守、挨拶、時間厳守をはじめとする「日本式」を身につけさせる教育を継続していくことを改めて決意している次第です。

この度、会員企業に本校をより一層ご理解して頂くため、本校の関連情報等をタイムリーにお知らせすることを目的に「太田工科専門学校後援会だより」を創刊させて頂くことになりました。

今後、定期的な発行と必要に応じた臨時号をお届けして行きたいと考えております。これからも変わらぬご支援、ご指導を何卒よろしくお願い致します。

後援会総会、懇親会

6月10日(水)に太田市学習文化センターにて「令和8年度太田工科専門学校後援会総会」が開催されました。

本校後援会の会長である宮入SUBARU執行役員をはじめ41社48名の後援会各企業を代表する方々にご参集頂き、議案の審議、質疑応答及び意見交換等が行われました。

参加者の皆様からは本校に対する期待や今後の成長に向けての前向きな暖かいご意見等を多数頂き盛会のうちに、総会を無事終了することが出来ました。

また、その中で授業風景動画や学生代表者の発表等により、本校への更なるご理解を頂くことが出来たと思います。

特に学生による報告と将来の夢についての発表では、日本語で一生懸命にスピーチする姿に有難いお褒めの言葉と適切なコメントを多数頂きました。発表した学生は勿論ですが、指導する学校関係者にとっても大変励みとなる貴重な時間でした。

その後、会場をダニエルハウスに移して懇親会が開催されました。和気藹々の明るい雰囲気の中、大変盛り上がった会となりました。企業と学校および企業間の信頼関係がより強まった会でした。今後も各企業の本校へのご支援、ご協力をお願い致します。加えて、後援会への加入についてご理解や希望して頂ける企業等がありましたら、是非ともご紹介、ご推薦頂ければ幸いです。



学校評価委員会

本校では教育の質の向上を図るため「学校関係者評価委員会」を設けております。委員会の構成は元太田市教育長(元尾島町長)の相澤邦衛委員長をはじめ教育、企業分野等からの有識者4名の合計5名となっております。

今年度の第一回の委員会が6月3日(水)に本校にて開催されました。委嘱状の交付に引き続き、校長による学校の運営や活動状況を説明後、委員による各クラスでの授業風景等をご視察頂きました。

その後の審議では、各委員から本校の良い点や今後更なる成長のために期待される改善点等を多数ご指摘頂き、活発な意見交換を行うことが出来ました。

学校としては、この貴重なご意見等を今後の学校運営や諸活動に有効活用していく所存です。

なお、今年度は10月に第二回、来年2月に第三回の委員会を開催する予定となっております。

評価項目

- 1 教育理念・目標
- 2 学校運営
- 3 教育活動
- 4 学修成果
- 5 学生管理
- 6 学生支援
- 7 教育環境
- 8 学生の受入・募集
- 9 財務
- 10 法令等の遵守
- 11 社会貢献・地域貢献

群馬県議会議員、太田市議会議員ご視察

7月10日(金)に太田商工会議所のご配慮により地元太田地区選出の群馬県議会議員並びに太田市議会議員による本校の視察見学会が行われました。

県会議員4名全員と市会議員16名、太田商工会議所からは加藤会頭、石川副会頭、湯澤専務理事、加えて、太田市からも産業環境部の皆様と多数のご参加を頂きました。

各代表からのご挨拶に引き続き、竹内校長による学校の現状報告後、学生の授業風景等をご視察して頂きました。

また、その後の質疑応答では議員皆様方から本校への熱い期待と励ましの言葉を多数頂き、本校にとって、大変有難く、有意義な意見交換の場となりました。



株式会社SUBARU様工場見学



ものづくりの実践を直接見て、体感して、これからの学習の一助とすることを目的に今年度の専門学科入学者全員(183名)によるSUBARU工場見学を後援会長でもあるSUBARU関係者のご理解とご指導の下に、5月19日～6月4日の間、合計6回にわたり実施しました。

学生達にとっては自動車ができる製造現場を目の当たりにし、五感で感じることで全てが新鮮で衝撃的のようで、日本のものづくり現場への興味がより一層強固になったようです。

学校としましては、学生がこの気持ちを持ち続け、学業に励ませ、工業専門士取得を経て彼らの夢でもある日本の企業への正社員としての就職が可能となるよう指導し、支援していきます。

今春卒業生就職先企業様及び専門学科学生数推移

アーケムビジネスジャパン株式会社
アトス株式会社
石川樹脂工業株式会社
五十鈴関東株式会社
株式会社IBUKI
株式会社ウエノテクニカ
株式会社ウツノモールド
大利根倉庫株式会社
大利根マシナリー株式会社
小倉クラッチ株式会社
株式会社カキモ
坂本工業株式会社

株式会社サンセイ
株式会社シーゲル
しげる工業株式会社
しげるテック株式会社
株式会社石井機械製作所
株式会社SUBARU
株式会社砂永樹脂製作所
鈴浅エンジニアリング株式会社
大作商事株式会社
株式会社千代田製作所
株式会社トーカイ
株式会社日栄

保泉工業株式会社
株式会社深井製作所
フジセン技工株式会社
富士エンジニアリング株式会社
株式会社藤田鉄工所
株式会社みずゞ
株式会社ミツバ
矢島工業株式会社
梁瀬産業株式会社
株式会社柳製作所
湯沢AI株式会社

専門学科学生推移

